



スライクタイムス 第2号

H24 6月

GWの5月5日(土)に、患者様1名、ご家族の方1名の計2名で第2回家族会を開催いたしました。今回は、清水 友哉 理学療法士による「腰痛・肩こり予防体操」を行いました!!!

会場は終始和んだ雰囲気の中、参加していただいた人から「肩が楽になった」、「毎日、体操を続けていくわ」などの言葉が聞かれました。



休息の合間には、ご家族の方から、実際に感じた患者様を抱える不安や御家族自身の要望、期待...などをお話していただきました。嚥下障害を抱えている患者様への不安や悩み、リハビリで良くなっていく事への期待、実際に嚥下造影検査を通し、嚥下機能の向上が見られた際には、「私は希望を感じた」とおっしゃっていました。今回の家族会で患者様やご家族の話聞き、抱える不安の大きさ、要望などを肌で感じ、リハビリでの時間以外にも家族の方への関わりをより一層力を入れていこうと私は感じました。

理学療法室 栗本 大資

